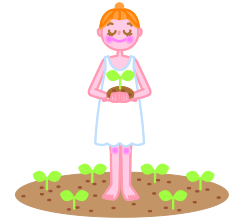


# Only one

～ 子どもの「生きる力」を育む家庭教育 ～



2021年3月

今年度のテーマは「こころ」です

発行：能代市教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

OnlyOne  
Column

## 恩返し、仕返し、倍返し、そして…

能代市社会教育指導員 工藤 克弥

表題に示したように、世の中には「〇〇返し」という言葉が意外とたくさんあります。他にはどのような言葉がありますか？

私がいちばん先に思い浮かぶのは「微笑返し」というオリジナルな言葉です。思い起こせば、今から40数年前、ちょうど高校を卒業するころに流行っていたキャンディーズの曲名です。大好きな歌でした。（ずいぶん古い話で恐縮です！）

それはともかく、この「～返し」は、そもそも自分が誰かに行った行為に対しての結果として生まれてくるものですよね。「恩返し」のようにうれしい場合もあれば、「仕返し」などのように、どこか恐ろしげな場合もあります。

つまりは、自分が相手に対してどのようなことを行ったか、また、相手がそれをどのように受け止めたかによって、返ってくるものの性格もおおよそ決まってくるようです。

例えば、車を運転中、前方で対向車線の車が、右折しようとして、車の切れ目を待っていたとします。ところが、しばらくは車の流れが途切れそうにありません。見ると、右折車の後方には、たくさんの車が前に進めない状態で連なっています。

そこで、右折車の手前で一時停止し、「どうぞ」と合図を送りました。相手の車は、礼をしながら無事に右折していきました。続いて、後方に連なっていた車も前に進み出しました。

このようなちょっとした心配りは、相手にとってもとてもうれしいことですが、自分に対しても、何とも言えない、ちょっとくすぐったいような、でも、とても晴れやかな気分をもたらしてくれます。

決して、何かの見返りを求めて行ったことではないはず。その状況下で自分が取るべき行動を瞬時に判断し、実行したまでのことでしょう。

似たようなことは、ほかにもよくあります。「お先にどうぞ」と順番を譲る。「手伝いましょうか」と困っている人に声をかけたり、手を差し伸べたりする。歩いている途中、目についたゴミをサッと拾う…等々。

自分がしたことによって、自分に返ってくるさわやかな気持ち。ちょっとした勇気と気遣いがあればこそ、自分から自分への「ステキなお返し」です。相手の存在がどうのこうのなんて関係ありません。名付けて「ハッピー返し」はいかがですか。

P.S.

ところで、こちらからのほんわか行為に、特に反応を示さなかった人がいたとしても、決して気分を害さないでくださいね。「あの、今、ちょっと心に余裕がないのかな」ぐらいでOKですよ。

# おすすめの1冊

能代市立能代図書館所蔵の「子育て・家庭教育に関する本」のなかから、司書選りすぐりの1冊をご紹介します。



## 子育てのきほん／著：佐々木 正美

「子どもが喜ぶこと」をしてあげること。そしてそれを「自分自身の喜び」とすること。親と子が喜びを分かち合うことは、子どもの社会性の土台を作ることにつながります。ベテラン児童精神科医による、悩めるお母さん、お父さんへ優しく語りかける珠玉のメッセージ集。

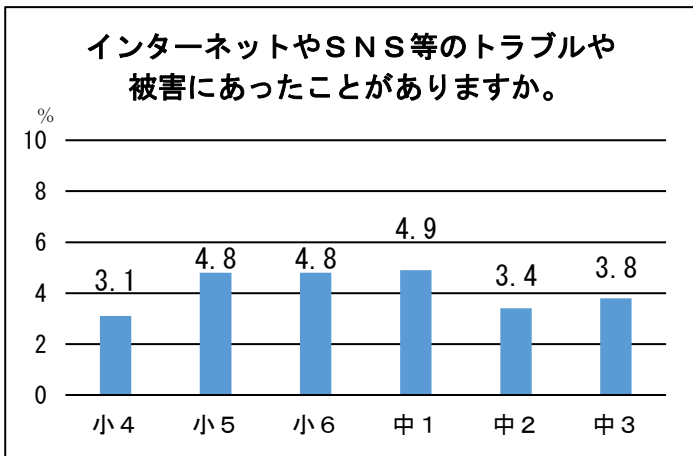
# データでみる家庭教育

子育てや家庭教育に関するデータを取りあげます。「今」がわかり、子育てのヒントになるかも？

これは、令和2年11月に秋田県で行った「携帯電話等、インターネット利用実態調査」の集計結果です。ネットトラブルの被害にあった児童生徒は、小・中学生全体平均4.1%であり、小学生は昨年度と比べて1.5ポイント増加しています。

また、トラブルや被害の内容は、「チェーンメール」が最も多く、次いで「掲示板やLINE等での誹謗・中傷・無視」「迷惑メール」等でした。

直接、顔を合わせたり、言葉を交わさないインターネットだからこそ、トラブルや被害が起きやすくなっています。子どもが被害に合わないために、使用状況の把握や、家庭のルールを子どもと一緒に作ってみてはいかがでしょうか。



「令和2年度 携帯電話等、インターネット利用実態調査（児童生徒用調査）集計結果」（秋田県）を編集して作成  
(<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/19192>)

# ひとつこと@家庭教育関係講座

大好きだったお父さんお母さんが「なんか嫌だなあ」と感じることもあるかもしれません。けれど、どうして嫌なのかお父さんお母さんはわかりません。

だから、自分の言葉で喋ってください。そうしないとお互いの気持ちはわからない。家族の中でも会話が大切です。



助産院イスキア 院長 菅原光子氏  
向能代小学校家庭教育関係講座「みつめよう！わたしたちの大切な命」より

## 困ったときには…

子育てで困ったときや、相談したいことがあるとき、下記の相談先へぜひご連絡ください。親身になってお答えいたします。

- 能代市子育て支援課 家庭児童相談 TEL89-2955  
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（祝日・年末年始除く）
- 能代市子育て支援課 めんchocoてらす TEL89-2948  
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分（祝日・年末年始除く）
- 能代市子育て支援センター TEL 能代：52-8115/ニツ井：73-3111  
月曜日～土曜日 午前8時30分～午後5時（祝日・年末年始除く）
- 能代市教育相談（風の子電話）TEL89-1616  
月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時（祝日・年末年始を除く）

乳児は 肌を はなすな  
幼児は 手を はなすな  
少年は 目を はなすな  
青年は 心を はなすな

☆ 通信に関するご意見やご感想、家庭教育に関するご相談等は、下記までお気軽にお寄せください。  
能代市教育委員会 教育部生涯学習・スポーツ振興課 生涯学習係 〒018-3192 能代市ニツ井町字上台1-1  
TEL:0185-73-5285 / FAX:0185-73-6459 / E-mail:shou-supu@city.noshiro.lg.jp